

データサイエンティスト育成を目指したワークショップの実施

東日本電信電話株式会社 秋田支店(支店長:澤村 誉、以下「NTT 東日本」)は、秋田県立大学システム科学技術学部の嶋崎真仁教授が指導する「あきた地域学アドバンス」の授業の一環として DX ツールを用いたデータ分析の手法を学び、データから課題検討を行うワークショップを実施いたします。

1. 目的

テクノロジーの進歩により、企業や行政、教育などさまざまな分野で膨大なデータが生成される現代社会において、情報の海から価値ある知見を引き出すデータ分析は重要な手段となっています。データを活用することは、社会課題に対する効果的な対策を講じるための基盤となり、データサイエンスのスキルは今後ますます重要となることが予想されます。このような背景を踏まえ、本ワークショップを実施いたします。

2. 概要

- 日時・会場
2024年12月16日(月) 16時10分~17時40分
秋田県立大学本荘キャンパス内で実施
- 実施内容
・データ分析の必要性および分析手法の紹介
・DX ツールハンズオン
・課題解決仮説検討
- 受講対象(予定)
秋田県立大学学生 14名 社会人 2名 計 16名

3. 本件に関するお客さまからのお問い合わせ先

東日本電信電話株式会社 秋田支店 ビジネスイノベーション部
まちづくりコーディネータ担当 鈴木・伊藤
ML:machicone-ml@east.ntt.co.jp

つぎのミライは、
あなたの街から
はじまる。

NTT東日本グループ

